

会 議 等 結 果 報 告 書

会議区分	会議	文書番号	上富高齢第 774 号
		決裁期日	平成 31 年 3 月 25 日
名 称	平成 30 年度第 4 回介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会		
日 時	平成 31 年 3 月 22 日 (金) 13 時 25 分～14 時 40 分		
場 所	保健福祉総合センターかみん 1 階会議室		
出席者	委員 9 名、事務局 4 名 (別紙のとおり) 傍聴者 0 名		
内 容	<p>13:25 開会</p> <p>○欠席委員の連絡、年明けから、3 件ほど高齢者の捜索を行った旨報告 (鈴木課長)</p> <p>○ケアハウスの火災について、委員でケアハウス施設長の谷口氏から概要説明があった。</p> <p>進行: 田中会長</p> <p>議題1…第 7 期介護保険事業計画の進捗状況について (説明: 村上主査)</p> <p>○平成 30 年度介護サービス種類別保健給付実績 (見込)</p> <p>居宅サービスの訪問介護 (110 件)、通所介護 (77 件) がそれぞれ年間の給付件数が計画よりも伸びており、給付費が増加している。また、短期入所生活介護は、ラベンダーハイツの入所抑制により、給付が減少しています。</p> <p>地域密着型サービスは、グループホームほーぷの追加指定 (1 ユニット) が 8 月となったため、計画よりも給付が伸びなかった。</p> <p>施設サービスは、先ほど短期入所生活介護と同様にラベンダーハイツの入所抑制により、給付が減少しています。 (H30.4 月 46 件が H31.1 月 40 件に減少)</p> <p>その他給付費は、ラベンダーハイツの入所抑制に関連して、特定入所者介護サービス費が減少しています。</p> <p>給付費全体で計画と比較して、40,302 千円減と見込んでいます。</p> <p>介護保険事業基金については、当初 9,800 千円を支消する予定ではありましたが、給付費の減少に伴って、今年度は支消せずに決算を迎える予定です。</p> <p>○平成 31 年度上富良野町介護保険特別会計予算概要</p> <p>歳入歳出 1,004,288 千円とし、3 月議会におきまして議決いただいた。</p> <p>保険給付費を消費増税と介護職員処遇改善のために H30 の給付費見込に 1.2% を上乗せして計上しています。</p> <p>新規事業として、要介護者認定者 (在宅者のみ) に、医療情報と介護情報が記載されている手帳 (旭川市の取り組みを参考にした。) を発行し、医療と介護の連携を図っていきます。手帳は自前で印刷し、カバーを購入する。 (カバーには、診察券や保険証が収納できるようになっています。) ※委員に手帳のサンプルと回覧する。</p> <p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほーぷとおおぞらの入所者を教えてください。</li> <li>⇒ほーぷは 16 名 (定員 18 名)、おおぞらは 7 名 (定員 18 名) です。</li> <li>・予算のほうで、滞納繰越とはなんですか</li> <li>⇒年度内納付がされなかった介護保険料です。現年度は収納率 100% となっていないため、督促状の送付や預金調査、預金差し押さえなど、収納率向上のため努力しているところです。</li> </ul>		

## 議題2…認知症初期集中支援チーム検討委員会について

(説明:佐藤主任介護支援専門員、加藤主任生活支援員)

### 1 チーム設置に至る経緯

平成 29 年 7 月に養成研修を 4 名受講(町立病院2名、地域包括支援センター2名)

先進地の砂川市をモデルとして要綱やマニュアルを作成してきました。

上富良野町立病院 白田医師をサポート医とし、看護師2名、地域包括支援センター2 名で体制を整備し、平成 30 年 3 月 1 日から事業を開始したところです。30 年度のチーム員としての介入は0件です。

### 2 支援チームの流れ

別紙資料のとおり。

### 3 検討委員会の設置と協議内容

集中支援チームの活動を評価する「検討委員会」を地域ケア会議の構成員に位置づけたが、個別検討会議が中心となって事業全体の評価と至らなかった。

今回、検討委員会を上富良野町介護保険事業運営協議会の構成員に位置づけさせていただき、集中支援チームの活動を評価していただきたいと思っております。なお、個別での会議は予定しておらず、介護保険事業運営協議会開催に合わせ、活動報告も地域包括支援センターの事業報告に包括して説明いきたいと考えております。

⇒了承。

#### 質疑

・この取り組みは全町に周知したほうがよいのでは？

⇒住民周知に努めていきたいと思えます。

・民生委員として、高齢者実態調査にまわっていると同じ話をするなど、認知症を疑うような人が多くおり、この事業として情報提供しても問題ないだろうか？

⇒通常の一般相談として受付し、対象者にはアプローチしていきたいと思えます。

#### その他

次回(平成 31 年度)の運営協議会は平成 31 年 5 月を予定しています。

平成 30 年度の介護保険給付実績に加え、在宅福祉サービスの実績、平成 31 年度の介護保険事業の具体的な計画についてお示ししたいと思います。

#### 当日配布資料

①介護保険料(第1号保険料)にかかる低所得者の軽減について(説明:鈴木課長)

消費増税に伴う国の措置で、第1～3段階の方(見込み 1,331 人)の保険料率を 2020 年度までに段階的に引き下げを行う予定です。

②第3次上富良野町地域福祉計画の概要について(説明:福祉対策班 武山主幹)

(概要版により説明)

14:40 閉会